





〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税込)		46 サイズ		46 サイズ
H10/5~H14/7	GF-932A2 GF-932A1 E-932A2 E-932A1	全車種	1D		注1	KJ-G80DE④	 注2	6,600円	注3	◎	×	

- (注1) 純正ラジオを取付けている取付ケース、ブラケット、樹脂スペーサー、アンテナアダプター、ゴムブッシュ（純正ラジオの背面に取付けられている）をそのまま使用して取付けは可能ですが、純正ラジオと車両のラジオ用配線とを接続している中継ハーネスは使用することが出来ず、配線加工が必要になるため取付キットの使用をお奨めします。
- (注2) キットに同梱の配線コネクターのACC用リード線の位置は、車両のラジオ用配線側が常時ON電源になっています。従って、ACC回路に接続する場合は、ラジオの電源用配線（8P白色コネクター）の橙リードに直接接続する必要があります。
- (注3) 車両側のアンテナコードに接続する場合は、車両のアンテナプラグ（ISO）にはめ込まれている純正ラジオ用のアンテナアダプターをそのまま接続します（取付キットに同梱されているアンテナアダプターも使用可能です）。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクターが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源（ACC、常時、イルミネーション）		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
---	------------	--

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックス タイプ					ユニットタイプ		サテライト	
			TS- C1630SII C1630II	TS- F1640SII F1640II								TS- X180	TS- A6970F	TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F			TS- STH1100
4セダン	Fドア		◎①②	◎①②															
	Rドア		◎①④	◎①④															
	Rトレイ								⑥	×③									

注記

① 2ウェイスピーカーの場合は、純正グリルの裏側にあるボスリブがトゥイーターに当たる場合がありますが、その場合にはグリルのボスリブを切取ってください。  
 ② 端子を上方向にして取付けます（他の方向では端子がハーネスやフックに当たります）。  
 ③ リアトレイは変則凸R面形状のためスピーカーの取付けは不可。  
 ④ 端子を前方斜め上以外の方向にして取付けます（前方斜め上方向では端子がフックに当たります）。  
 ⑤ 付属のグリルは使用せずにユニットのみの取付けが可。端子を上方向にして取付けます。純正グリル裏側のボスリブがトゥイーターに当たるので、ボスリブを切取ります。取付ける際は、マグネットの下部がドア側の鉄板に当たるので、マグネットが鉄板を乗り越えるようにセットして取付けます。また、マグネット背面がドア側の防水シートに少し当たった状態で付きます。  
 ⑥ リアトレイ部にはスピーカーグリルが設けられていますが（但し、H13/3以降車はグリル風の溝があるだけで開口穴はなし）、純正スピーカーの設定および取付スペースはありません。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊡	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。